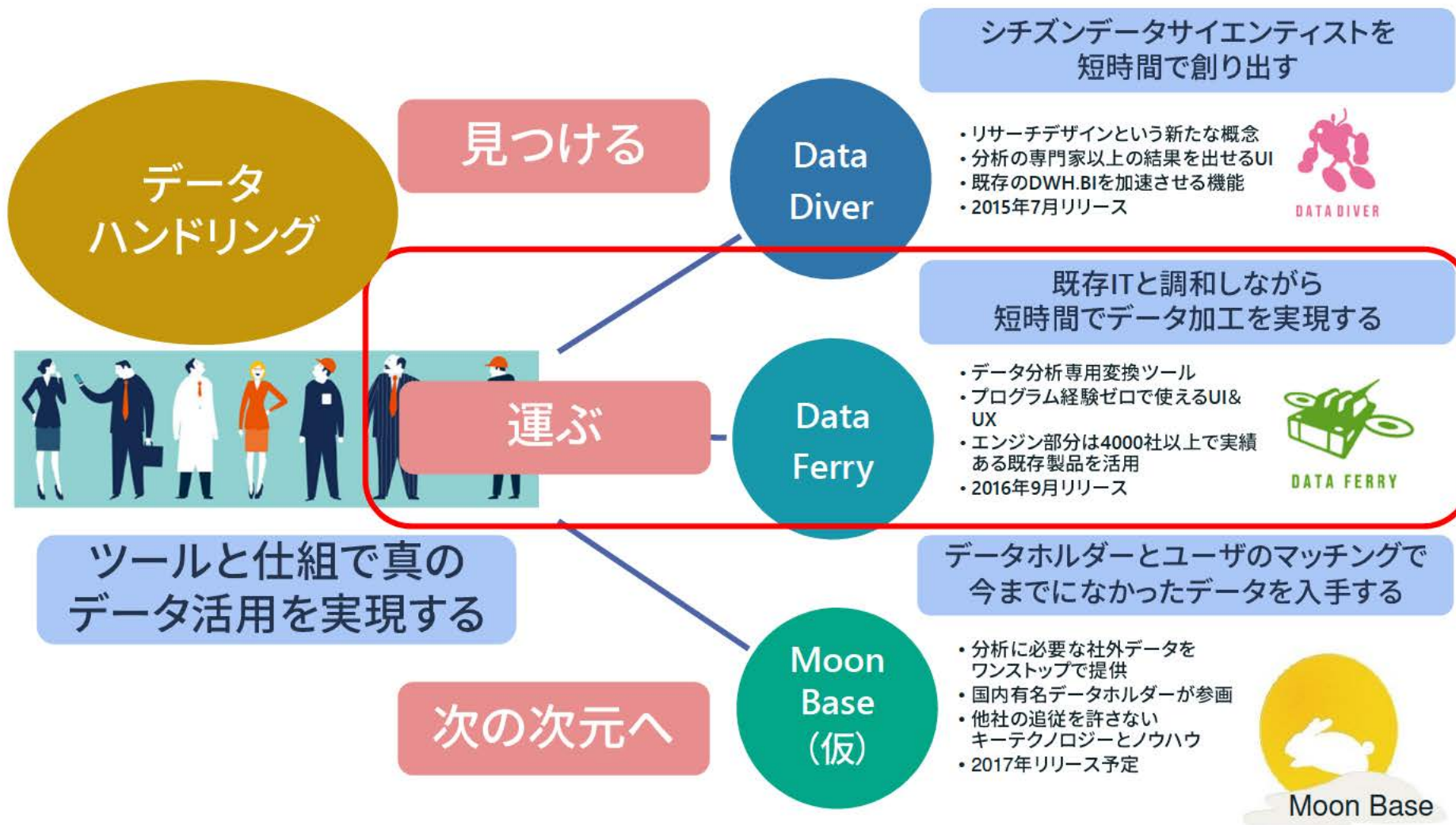




Data Ferry 製品概要資料

株式会社データビークル
2017年9月

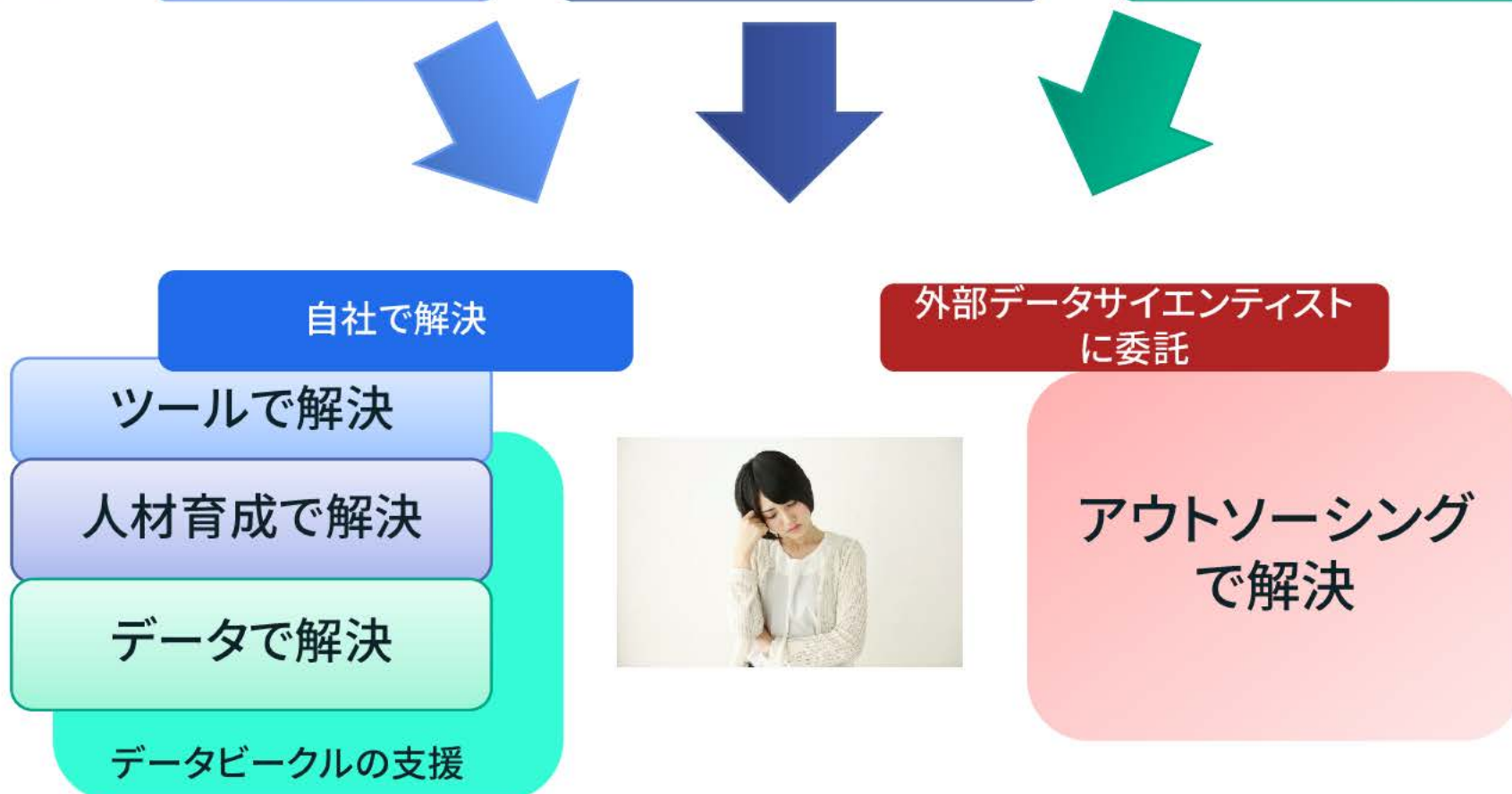
データビークルが提供する三つの武器



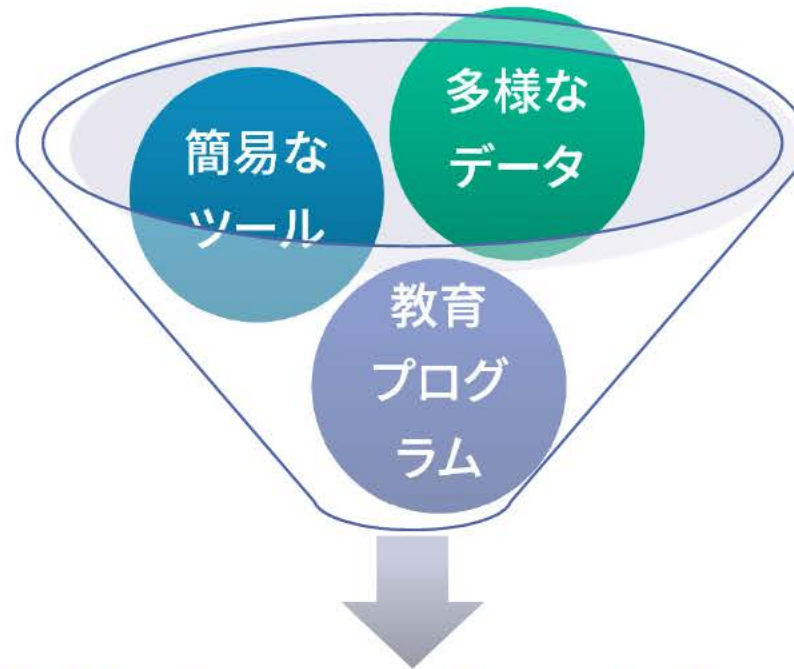
データサイエンスとデータビークル

課題：誰とデータサイエンスを実現するか？

構成要素：工数・時間・コスト ・ 分析スキル・データの質 ・ 分析データの多様性



データビークルが目指す未来



データサイエンスをみんなの手に



Data Ferryとは

- データサイエンス「専用」変換ツール

分析に特化した機能を優先して実装
素早く、確実にデータを手元に届けます

- 対象ユーザーはIT部門「以外」

設定はすべて「自然言語」、分析チームが自分で使えるツール
ExcelやAccessで行っている作業をよりスムーズに実行

- 処理は開発でなく設定で作業完了

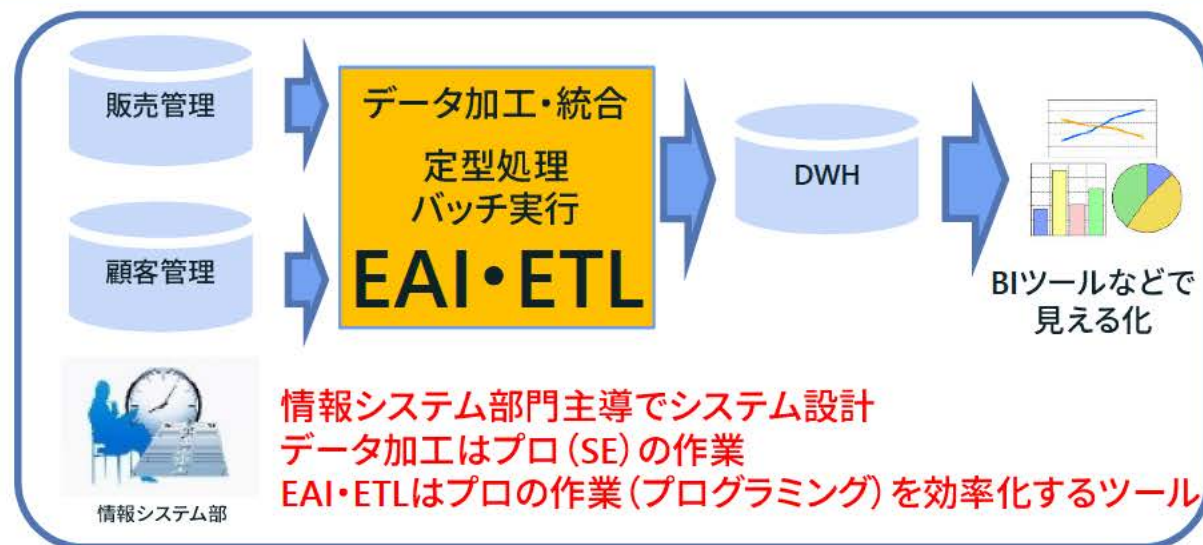
プログラムスキルは一切不要、思い通りにデータを「Tune Up」
Webブラウザを用意すればウィザード形式の設定で作業完了

データ加工・統合を取り巻く環境の変化

・これまで



アウトプットが明確



・これから

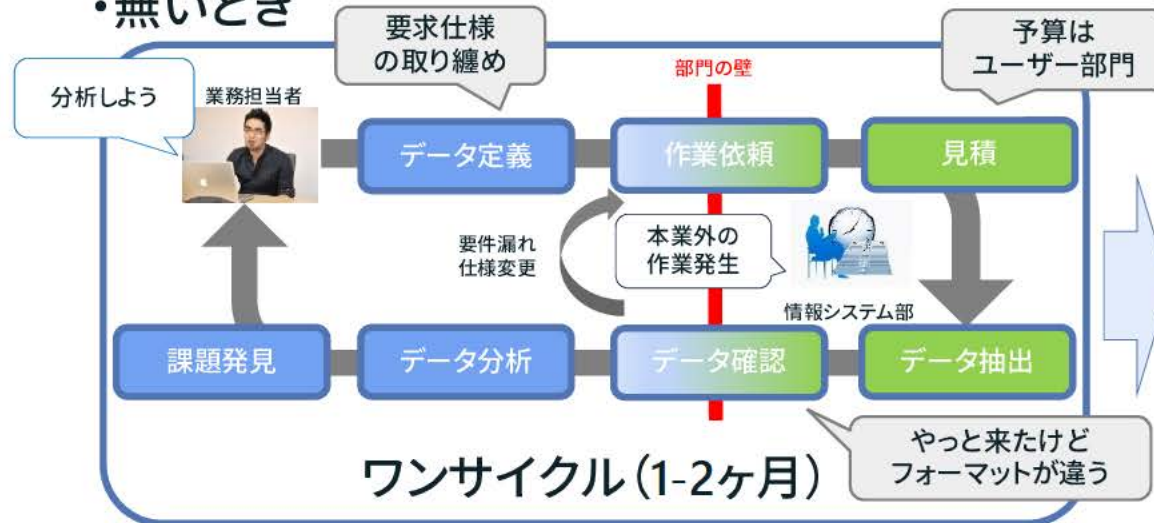


アウトプットが不明確



Data Ferryがもたらす変化

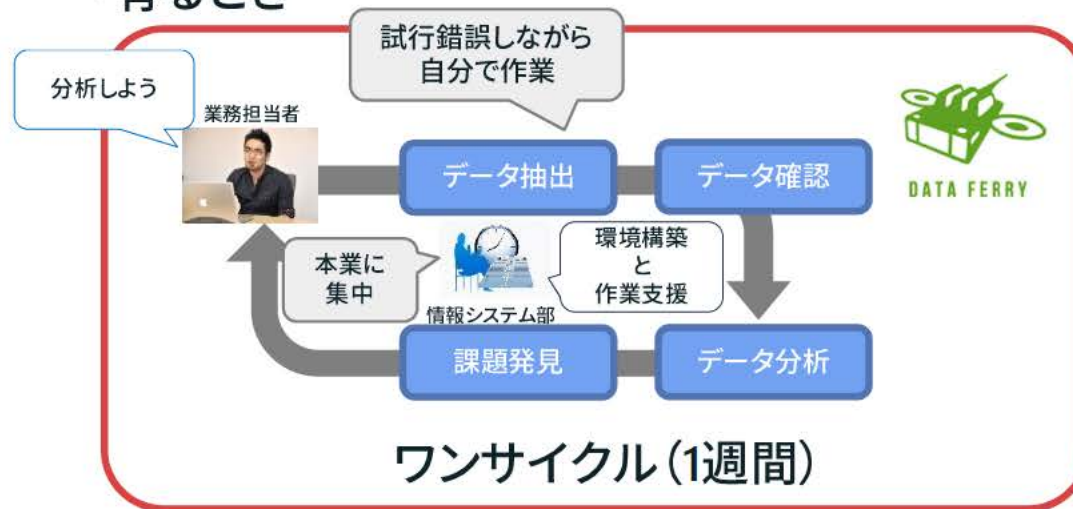
・無いとき



作業工数増
作業期間増
コスト増

業務担当者
情報システム部
共にメリット無

・有るとき



作業工数減
作業期間減
コスト減

業務担当者
情報システム部
共にメリット

Data Ferry 二大特長

1.分析に向かないデータの削除

2.分析に向けたデータの修正・生成

分析に向かないデータの削除とは

分析のためのデータ特徴

中身は「数値の大小」「(数十個程度への)分類」

中身に抜け・漏れ・異常値があると使えない

上記2条件に該当しないデータはData Ferryで削除



•INPUT

顧客ID	名前	県	TEL	性別	年齢	..
D001	ヤマサキ	兵庫県	090-0000		999	..
ID002	フジタ	東京都	03-0000	女	28	..
ID003	ユノ	大阪府	06-0000	男	30	..
D004	ヤマナカ	奈良県	0742-00		32	..
ID005	イワイ	愛知県	052-000	女		
.	.	.	.			
.	.	.	.			

数値でも分類でもない個人属性

年齢に異常値が設定

性別が抜け

数値でも分類でもない個人属性

顧客データ



DATA FERRY

•OUTPUT

顧客ID	県	性別	年齢	..
ID002	東京都	女	28	..
ID003	大阪府	男	30	..
ID005	愛知県	女	23	..
.
.

顧客データ

ユニークキーと数値、分類のみのデータ構成
かつ各項目に抜け・漏れ・異常値無し

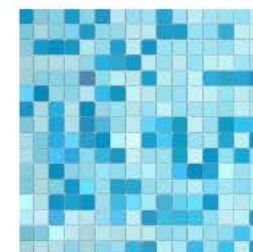
分析に向けたデータの修正・生成とは

分析に向けたデータの修正・生成

中身に抜け・漏れがあるデータの修正

業務データに存在しない値(フラグ、計算値)の追加

分析方針に応じたデータ修正・生成を実行



•INPUT

顧客ID	県	性別	生年月日	..
ID002	東京都	女	1990/5/10	..
ID003	大阪府	男	1985/3/3	..
ID005	愛知県		1994/10/5	..
.
.

顧客データ

購入日	顧客ID	商品ID	数量	単価	..
2017年4月1日	ID002	A	2	480	..
2017年5月2日	ID002	B	1	150	..
2017年4月2日	ID003	A	2	480	..
.					
.					

販売データ



DATA FERRY



•OUTPUT

顧客ID	県	性別	年齢	毎月購入有無	..
ID002	東京都	女	28	有り	..
ID003	大阪府	男	30	無し	..
ID005	愛知県	不明	23	有り	..
.
.

生年月日から
年齢を計算

販売データを確認し
分類フラグを追加

抜け項目に
値を設定

顧客データ

購入日	顧客ID	商品ID	数量	単価	売上合計	..
2017年4月1日	ID002	A	2	480	960	..
2017年5月2日	ID002	B	1	150	150	..
2017年4月2日	ID003	A	2	480	960	..
.
.

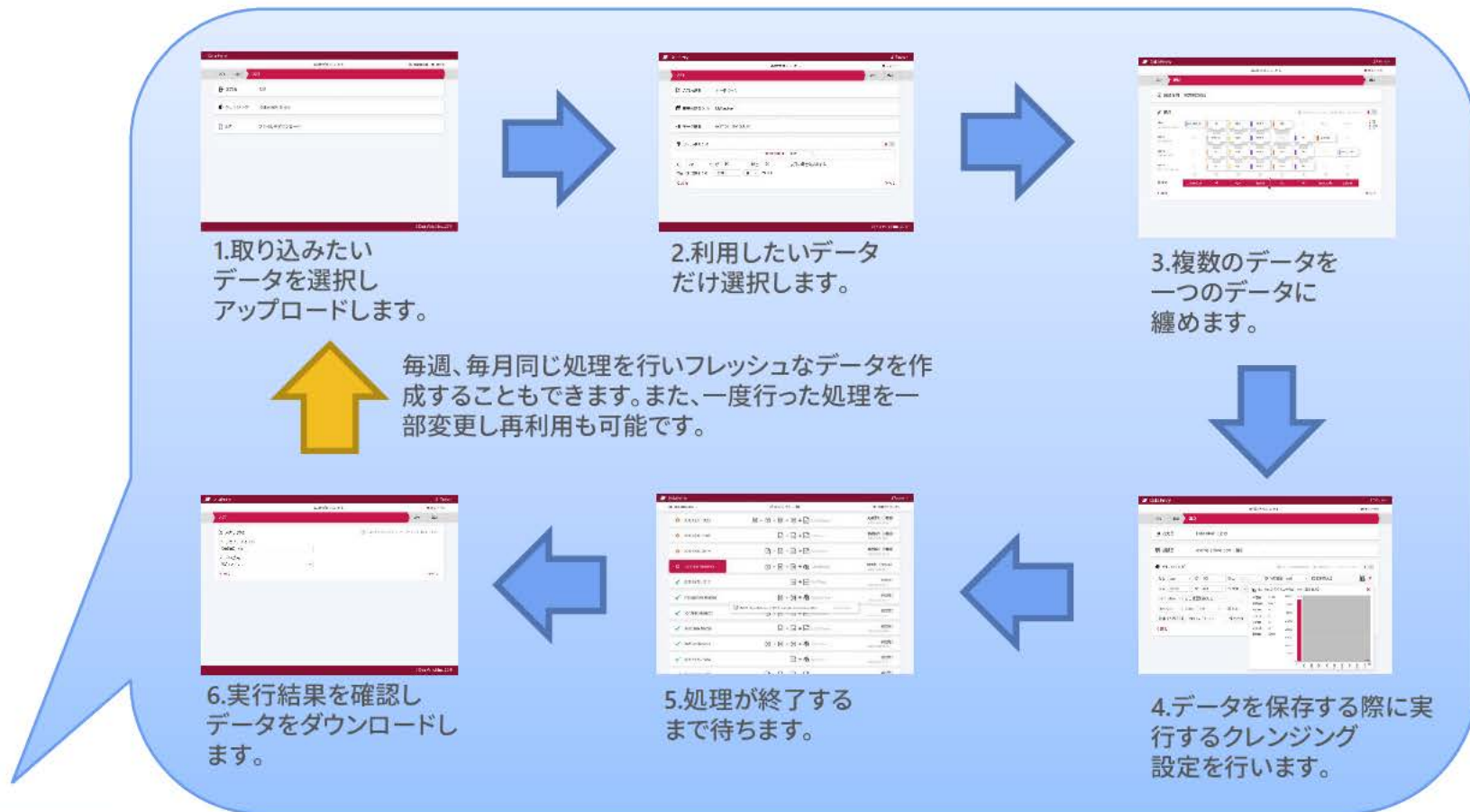
単価×数量
を計算

販売データ

Data Ferryで出来ること

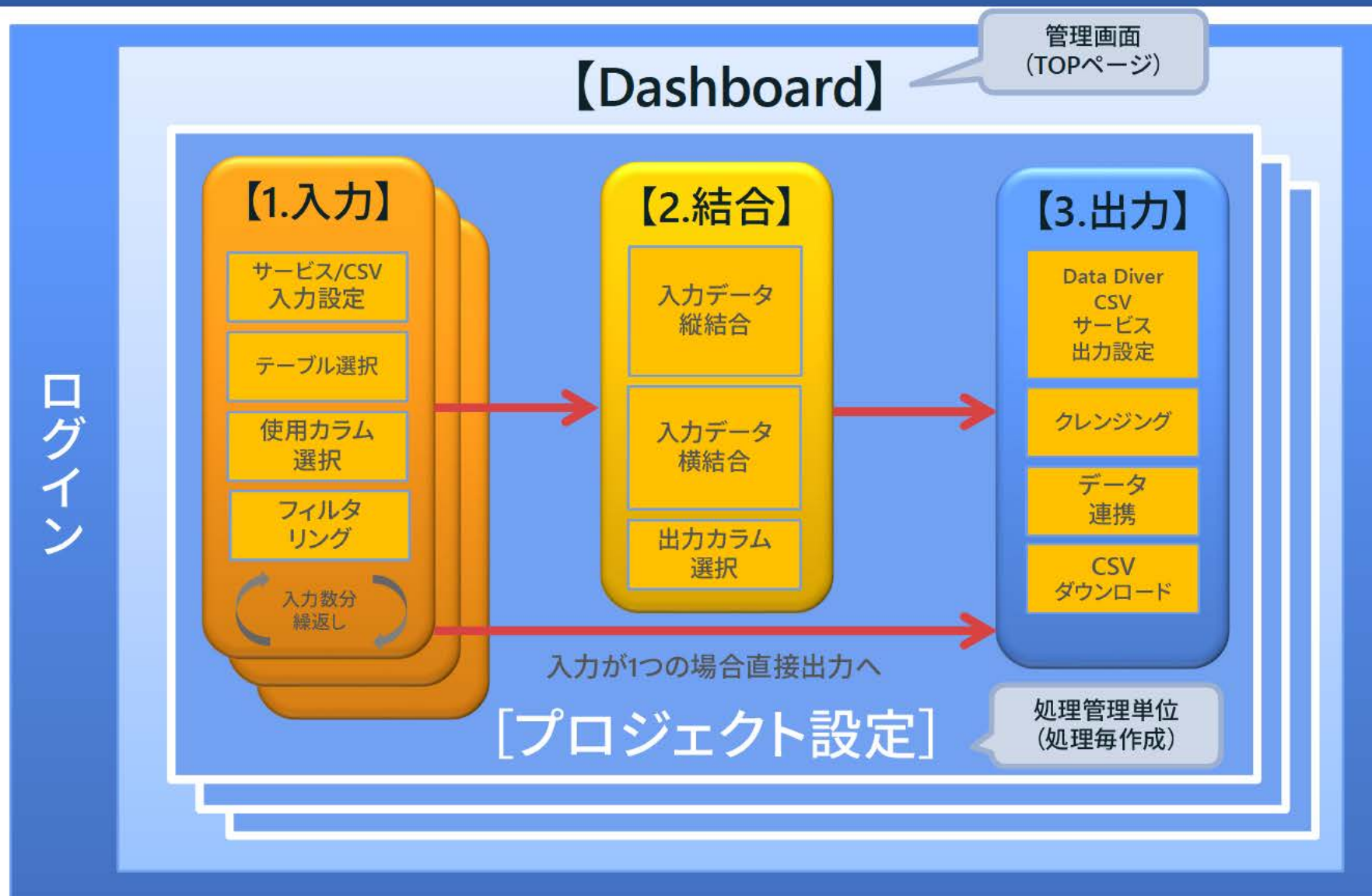
対応フォーマット	• CSV/RDB/Excel
フィルタリング	• 重複行を削除 • 数値範囲指定 • 文字列指定 (完全一致・曖昧) • 複合条件 (AND/OR) 指定
ファイル結合	• 縦結合 (ファイル統合)、横結合 (レコード統合) • 横結合種の選択 (内部結合・外部結合など) • 横結合時のカラム統合 (出力項目選択)
集計	• 特定の項目でグループ化し、数値項目について SUM/MAX/MIN/AVEなどの集計処理データを出力 • 特定の項目でグループ化し、日付項目について 年別/月別/曜日別などの集計処理データを出力
クレンジング	• ユニーク値付与 • 異常値を排除 • 文字列加工 (半角/全角統一、各種置換処理、カラム結合など) • 数値加工 (範囲置換、四則演算など) • 日付加工 (日付計算、フォーマット整形など)
サンプリング	• 特定の割合/件数を指定してランダムでデータを抽出
その他	• 文字コード変換 • データ確認 (データセット率の表示など)

Data Ferry利用手順



- 何度も試行錯誤しながら分析用データを作成することが可能です。
- 必要なタイミングで分析用データを作成することが可能です。
- データのゆらぎを削減し使える分析用データを作成することが可能です。

Data Ferry画面構成



画面詳細

1.入力

Data Ferryで加工する入力元を登録します。



Data Ferry

新規プロジェクト

キャンセル

入力

結合

出力

入力元選択

プロジェクトタイトル

20160102_1445

データ入力元

CSV ファイル

戻る

1-1.入力設定
ファイルやサービスを選択します。

入力元選択

CSV

ファイル選択

会員コース.csv

カラム選択

入力カラム選択

Column Name	Data Set Rate	Type	主鍵ID
会員ID	100.00%	文字列	主鍵ID
購入日	100.00%	文字列	
アイテムID	100.00%	文字列	
購入額	100.00%	文字列	
割引コード	68.98%	文字列	
割引額	68.98%	数値	

2-2.使用カラム選択
入力データの使用するカラムを選択します。

戻る

プレビュー

次へ

© Data Vehicle Inc., 2016-2017

画面詳細

1.入力

入力元のフィルタリングを設定します。

The screenshot displays the 'Data Ferry' application interface. The top navigation bar includes the 'Data Ferry' logo, a user profile 'Tatsuya', and a '新規プロジェクト' (New Project) button. The main content area is divided into two panels. The left panel, titled '入力' (Input), shows the '入力元選択' (Input Source Selection) step. It lists 'データベース' (Database) as the selected source, with 'MyDatabase' and 'example_service.User' as options. A 'フィルタリング' (Filtering) section is visible, showing a filter rule: 'age' is '10' or above, with a range of '10' to '100'. A callout bubble points to this section with the text '1-3.フィルタリング 選択したいレコード 条件を設定します。' (1-3. Filtering: Set conditions for the records you want to select). The right panel shows a preview of the data, titled 'User (2523 件中 100 件を表示)' (User (2523 items, showing 100 items)). It displays a table with columns: ferry_id, shop_id, name, postcode, address1, tel, and email. A callout bubble points to the table with the text '入力データの プレビューが可能' (Preview of input data is possible). The table contains 15 rows of data, all with 'shop_id' 141 and 'name' 'ヒロム屋 x 号店'. The bottom right corner of the interface shows the copyright notice '© Data Vehicle Inc., 2015'.

1-3.フィルタリング
選択したいレコード
条件を設定します。

入力データの
プレビューが可能

ferry_id	shop_id	name	postcode	address1	tel	email
0	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	
1	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	
2	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	
3	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	
4	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	info@xxx.com
5	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	info@xxx.com
6	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	info@xxx.com
7	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	info@xxx.com
8	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	info@xxx.com
9	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	info@xxx.com
10	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	info@xxx.com
11	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	info@xxx.com
12	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	info@xxx.com
13	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	info@xxx.com
14	141	ヒロム屋 x 号店	111-2222	東京都新宿区	03-xxxx-xxxx	info@xxx.com

© Data Vehicle Inc., 2015

画面詳細

2.結合 入力データの結合設定をします。

Data Ferry

TEST

メニュー

保存して一覧に戻る

キャンセル

入力 結合 出力

結合方向

☒ 縦結合(Union) ☐ 横結合(Join)

Table1 A B C

Table2 A' B' C'

Output A" B" C"

Table1 A C

Table2 A B

Output A B C

2-1.結合方向選択
入力データの結合
方向を縦・横から
選択します。

Data Ferry

新規プロジェクト

キャンセル

入力 結合 出力

結合方向 縦方向に結合

結合

User created_at id age name sex

User1 user_id age name tel gender

User2 uid age name sex tel post_code

User3 uid age name sex tel

Output created_at id age name sex tel post_code gender

2.2.出力カラム選択
結合方向に基づき出
力カラムの設定を行
います。

画面詳細

3.出力

取り込んだデータのクレンジング・出力設定を行います。

3-1.出力設定
ファイルやサービス
を選択します。

3-2.クレンジング設定
クレンジングが必要となる
出力カラム毎にクレンジング
設定を行います。

サービス仕様

- 提供方式

- クラウドサービス

- 月額40万円(税別) 最低契約期間6ヶ月

- 1 契約＝1 アカウントでの提供となります(複数アカウントについては要相談)。

- ストレージ容量は初期容量1TB、ご要望に応じて追加可能です(別途有償)。

- オンプレミス

- ライセンス方式

- サブスクリプション型(年間利用料)200万(税別)

- 使用権購入型600万円(税別) ※別途年間15%の保守費

- 稼働環境ブラウザ(最新版に対応)

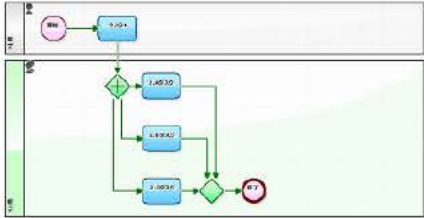
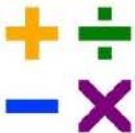




- Firefox

- Google Chrome

- Safari

他製品比較

これまでのデータ連携・統合ツールとは別カテゴリとなります。

	利用形態	変換方法 (提供機能)	想定ユーザー
EAI・ETL	<ul style="list-style-type: none"> ・バッチ実行 ・定型処理 	<ul style="list-style-type: none"> ・演算中心 (部品提供)  ・処理は開発 	<ul style="list-style-type: none"> ・SIerのSE ・情報システム部門 
Data Ferry	<ul style="list-style-type: none"> ・リアルタイム処理 ・非定型処理 	<ul style="list-style-type: none"> ・データの意味づけ・分類 (機能提供) ・処理に従って設定のみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務担当者 

まとめ

Data Ferryとは

-データサイエンス「専用」変換ツール

分析に特化した機能を優先して実装
素早く、確実にデータを手元に調達

-対象ユーザーはIT部門「以外」

設定はすべて「自然言語」、分析チームが自分で使えるツール
ExcelやAccessで行っている作業をよりスムーズに実行

-処理は開発でなく設定で作業完了

プログラムスキルは一切不要、思い通りにデータを「Tune Up」
Webブラウザを用意すればウィザード形式の設定で作業完了

作業工数減

コスト減

作業期間減

